

アメリカンワールド20周年記念

「#アメリニピック ストリートバスケット大会3×3」競技規則

コートとボール	サイドラインの長さが11m、エンドラインの長さが15m（縦11m、横15m）のコートを使用する。ゴールは小学生の部は高さ2.6m、中学生の部・高校生以上の部では3.05mを1基使用する。使用球は円周が6号球相当(72～74cm)、重量が7号球相当(580g～620g)のものを使用。
選手登録	3～4人(選手4人のチームは交代有り。交代はボールがデットになった時のみ)
審判	1人
テーブルオフィシャル(TO)	1人
ゲームの開始	各チーム代表のじゃんけんで勝ったほうが最初に攻撃権を得る。
得点	スリー・ポイント・ラインの内側からのショットによるゴールは1点、外側からのショットによるゴールは2点とする。フリースローによる得点は1点とする。
試合時間とゲームの勝敗	小学生の部は8分間流しのピリオドを1回、中学生・高校生以上の部は10分間流しのピリオドを1回、もしくは21点先取。競技時間が終了した時点で得点の多いチームの勝ち。 同点の場合は、フリースローで勝敗を決める。最初に攻撃だったチームが先攻。
ショットクロック	14秒
タイムアウト	30秒を1回
ショット動作時のファウル	フリースローを行う
チームファウル制限	1人5回 チーム計15回
過剰チームファウルの罰則 退場	個人ファウル5回で退場。退場者が出た場合は、コート上にいる選手だけで試合を続行する。チームファウル15回で試合終了、敗者とする。
フィールドゴールが成功した時のボール所有権	攻守交代となり、防御チームがゲームを再開させる。新たに攻撃側となったチームは、ボールを一度スリー・ポイント・ライン外側のトップに運ばなければならない。 新たに防御側になったチームは、ボールがスリー・ポイント・ライン外側のトップに戻りホイッスルが鳴るまでは、ボールに対してプレーしてはならない。
ファウル、アウトオブバウンズからの再スタート場所	攻撃側のボール所有権が替わらない場合はもっとも近いサイドまたはエンドライン外からパスで始める。ボール所有者が替わる場合、それまでの防御側がスリー・ポイント・ライン外側のトップまでボールを運びパスまたはドリブルで再開する。 新たに防御側になったチームは、ボールがスリー・ポイント・ライン外側のトップに戻りホイッスルが鳴るまでは、ボールに対してプレーしてはならない。
防御側がリバウンド、スティールしたとき	完全にボールを保持したら攻守交代とし、スリー・ポイント・ライン外側のトップからゲームを再開する。 新たに防御側になったチームは、ボールがスリー・ポイント・ライン外側のトップに戻りホイッスルが鳴るまでは、ボールに対してプレーしてはならない。